



不羈卓犖

〔第2号〕

令和2年11月2日(月)
北海道倶知安高等学校
校訓「進取・創造・自律」

「不羈卓犖」とは校歌にある一節で、倶高の伝統的精神 — 偏見や古い考えに束縛されず、自由に学び、抜き出て優れていること — を表しています

4つの目



校長 西川 勤

今回は、物事を見るときに
使いこなしたい「4つの目(視点)」
について、皆さんに紹介します。

「4つの目」とは、「鳥の目」「虫の目」「魚の目」「コウモリの目」のことです。

まず、「鳥の目」—これは、鳥は高いところから獲物を見つけるために飛んでいるため、「高いところから全体像を把握する目」＝「視点の広さ」*マクロ。

次に、「虫の目」—虫は「複眼」であり、地面に近いところで暮らし、狭く深い世界にいることから、「近づいて、様々な角度から物事を見る目」＝「視点の深さ」*ミクロ。

更に、「魚の目」—魚は、川や、海等目には見えない流れを体全体で感じ生きていることから、「流れを的確に把握し、見失わない目」＝「視点の長さ」*トレンド。

最後に、「コウモリの目」—コウモリは、天井にぶら下がり、さかさまにものを見る ことから、「逆の立場から見る目、視点を変えて見る目」＝「視点の数・視点の切替」。

是非とも皆さんには、これからいろいろな試練や困難を乗り越え、物事の状況を冷静に、的確に判断していくためにも、この「4つの目」を身に付け、使いこなしてほしいと思います。

各年次より

【1年次】主任 石川 雄介

入学してから半年。コロナの影響もあって学校に来られない期間もありましたが、学校生活に対して一生懸命取り組む姿が見られました。もう学校生活にも十分慣れた頃合いでしょう。後期からは勉強する内容も難しくなり、また、2年次に向けて進路の方向性もある程度決めていかなくてはなりません。1年次の残りの期間でいろんなことを経験し、進路実現の目標のもと、勉強・部活動・進路活動すべてにおいて頑張る姿が見られることを期待しています。

【2年次】主任 七島 貴

前期は登校自粛で始まり、部活動の大会、学校祭、インターンシップ等の行事が中止となり、見学旅行も1月に延期となってしまいました。また、マスクの着用など感染予防にも気を使わなければならず、皆さんにとって残念で困難な日々が続いています。この状況に悲観的になってしまうかも知れませんが、今自分にできること、自分が進むべき道をしっかりと考えて行動しましょう。高校生活の振り返り地点は過ぎました。3年次になってから後悔しないように進路実現に向けて今からしっかりと準備しましょう。

【3年次】主任 児玉 春彦

昨年度末から今年の年度始めまで、コロナウイルス感染予防対策のため、長期にわたり休校という考えでもみなかった状況になってしまいました。3年次の生徒の皆さんは、進路決定の大事な時期でもあり大変不安に感じたことと思います。何よりも残念だった事は、高校生活最後の部活動大会や学校祭が中止になってしまったことです。そのような状況下でしたが、生徒の皆さんは毎日を大切に過ごそうと懸命に残りの学校生活に取り組んでいます。この2年間で本当に成長したなと私は感じております。高校生活も実質残り4ヶ月です。生徒の皆さんのそのような頑張りが進路実現につながるよう応援したいと考えています。

10月までの主な行事



倶知安高校



4月 ■□■

8日 着任式・始業式・入学式
9日 新歓オリエンテーション



入学式

5月 ■□■

21日 3年進路保護者説明会



新歓オリエンテーション

6月 □■□

19日 2年進路保護者説明会
26日 1年進路保護者説明会



3年進路保護者説明会

7月 □■□

9日 夏季進学講習③(～8月11日)
21日 地元企業による職業講話(1年)
28日 ドリカム中間発表会(2年)



地元企業による職業講話(1年)

8月 ■□■

7日 夏季休業(～17日)
7日 夏期進学講習(～11日)
18日 全校集会・休業明けテスト



卒業生と語り合う会

25日 推薦入試ガイダンス
26日 中学生向け学校見学会
28日 卒業生と語り合う会(1年)



中学生向け学校見学会

9月 ■□■

4日 共通テストガイダンス(3年)
8日 前期期末考査(～11日)
11日 思春期教室(2年)



思春期教室(2年)

15日 進学相談会(1年)
15日 ジョイントセミナー・フィールド調査(2年)
25日 生徒会立会演説会



職業講話(1年)

10月 ■□■

6日 職業講話(1年)
9日 思春期教室(1年)
16日 ひらめけ! なぞときの森



ひらめけ! なぞときの森(生徒会企画)

後期もよろしくお願ひします!